

村長選挙

投票は五月三十日午前七時～午後六時



《写真は生板小の交通トレーニングセンター》

子供を

交通安全から守ろう

交通安全

日ごとに交通事故による犠牲者が増えている。

とくに子供や老人の犠牲者が多いと聞く。

自動車を運転する側の不注意からばかりでなく、子供の飛び出しや、老人が左右を確

認しないで横断することによる事故も多い。

大人は子供を交通事故から守る義務がある。子供を交

通事故から守ろう、という運動も全国的にくりひろげられて

いる。

運転者ばかりでなく、歩行者や自転車に乗る人にも正しい

交通ルールを身につけてもらい、交通事故のない村を、

日本をつくりたい。

このような願いから本村でも生板小学校に「交通トレーニングセンター」が設置され

た。県から一五万円の補助を受け総額五〇万円を投じて。

電気事故を

防止しよう

どこの家庭でも電気を使う量が年ごとに多くなっております。

日頃はなにげなく使っている電気も、ちょっとした不注意や素人知識が思わぬ大事故となることが多いようです。

みなさんも一度自分の家の電気が正しく使われているかどうか、つぎのことについて

再点検してみてください。

1、電線が樹木、建造物などにふれていないか。

2、電気洗たく機のアースは正しく取付けてあるでしょうか(配水管がビニール管

の場合の蛇口への取付けはアースの役目しません)

3、タコ足配線(ひとつのソケットからたくさん電気の器具を使用すること)は危険です。すぐ取りはずし

しましょう。

4、電線附近でクレーン車をご使用の場合は、東京電力にご連絡ください。

5、建築、伐採などの作業で附近の電線に接触の恐れがある場合は、東京電力に連絡してください。

(東電竜ヶ崎営業所)